



男女共同参画を推進しています

大崎市男女共同参画推進基本計画は、一人ひとりが「一人の人間として大切にされる」社会を目指し、7つの基本的施策を掲げています。

その中から今回は、基本的施策「市民及び事業者の理解を深めるための施策」について紹介します。

この施策の目的は、男女共同参画社会の形成に向けた意識の涵養です。

男女共同参画社会を実現するためには、市政での取り組みだけではなく、市民及び事業者一人ひとりが深くその意義を理解することが肝要になります。

市では、人権や男女共同参画、性別役割分担の解消や平等意識の浸透を図るために各種啓発活動を積極的に展開します。

「施策の方向性」としては、次の4つの項目を掲げています。

各種広報等による啓発（具体的施策として、広報による人権、共同参画の啓発、まちづくり協議会との連携による広報）

拠点施設、窓口を活用した情報提供（具体的施策として、相談できる環境づくり、活動拠点の整備・運用、女性及び団体への情報提供）

各種研修機会の提供（具体的施策として、まちづくり協議会との連携による研修、行政区長に対する啓発、地域での女性リーダー養成）

市民参加型各種啓発活動の提供（具体的施策として、啓発資料の作成、ワーク・ライフ・バランスの普及、市民参加型啓発、多文化共生、新住民共生）

以上について、裏面でその具体的な取り組みの一部をご紹介します。



## リレーコラム

### 市民参画の リレーコラム

「リレーコラム」へは、引き続き市民参画による寄稿を頂いております。

市内には女性の感性を活かした活動を精力的に繰り広げている各種団体があり、男女共同参画社会への気運の高まりが期待されます。

今回より「古川地域女性団体連絡協議会」の皆さんからの寄稿を掲載していきます。

次号(H22.10.1発行予定)では、「古川地域交通安全母の会」の掲載を予定しています。

お楽しみに。

### 「農」は命の源

命の源を生産する農業も、今や将来に不安を抱きながらの生業となりました。農業が元気になることが地域の活性化につながられるよう、JA古川女性部では三部制を取り入れ年代別・目的別活動をしております。

今年も部員同志の親睦を深め組織の活性化を願いボーリング大会でスタートしました。古川美味夢楽(ふるかわほんものむら)祭り、JAフェスティバル等で青年部と協力し、「日本の食文化を大切にしよう」と地産地消や食育に取り組んでいます。

地産地消を通じた食文化への理解を深めることは「生命」の源を伝えていくことでもあります。一生産者としては「顔が見える安全安心で新鮮な食材を提供」することが使命であると認識し日々励んでいます。

また、偏食や外食、孤食など子どもたちの食育も手を緩めることは出来ません。文部科学省が提唱する「早寝、早起き、朝ごはん」の運動と合わせ、地域一丸となった取り組みへ、大人一人ひとりが関わるところから意識を持ちたいものです。

食べ物に感謝する「いただきます」「ごちそうさま」が、素直に言える心を大切に・・・

古川地域女性団体連絡協議会  
JA古川女性部長 氏家睦子さん



# 大崎市の取り組みの一部を紹介します

## みんなで支えあう職場を目指して！ 人事課

仕事と子育ての両立（ワーク・ライフ・バランス）を支援する職場環境づくりを目指して「大崎市特定行動計画」を策定し取り組みを行っています。

主には、育児制度の周知徹底、男性の育児参加等の推進、「ノー残業デー（水曜日）」の設定などです。

水曜日は職場内で声を掛け合って、早く帰宅し家族との時間にシフトしましょう。



## 子育て支援情報の発信

### 子育て支援課

保育所を利用したい方や子育ての悩みがある等の「子育て支援全般」について、情報の発信を行っています。

平成23年度の保育所入所申し込みについては、平成22年10月号、11月号の広報や、子育てマップなどでお知らせします。

子育て情報について、何でもお気軽にお問い合わせください。



## 遊びの達人『ジュニア・リーダー』 生涯学習課

子ども会など様々なイベントで活躍している、ジュニア・リーダーの育成を行っています。子どもたちの遊びのリーダーとして、市内の子ども会へジュニア・リーダーを派遣し、楽しくダンスやゲームをしています。

ジュニア・リーダーに加入したい人も、派遣要請についてお聞きしたい方も、お近くの公民館まで、是非お問い合わせください！

## 『求人情報』を提供中です

### 商工振興課

求職者の利便性向上のため、毎週金曜日午後4時の更新でハローワーク古川発行の求人情報を提供しています。情報提供は、市役所本庁舎・東庁舎の1階および各総合支所で配布しています。また、市のホームページにも掲載しています。

なお、ふるさとプラザ2階にある男女共同参画相談室でも情報を提供していますので、どうぞお立ち寄りください。



## 共同参画とまちづくり協議会 松山総合支所

市では、地域毎に7つのまちづくり協議会が設置され、多くの地域団体や市民が活躍しています。

安全、環境、福祉、生活や教育など様々な分野で事業を展開していくわけですが、皆で協力し合い、団結する構成員の方々からは、性別の隔たりなどは全く感じられません。

それは、「より良い地域にしたい」という目的がみんな同じということ、また、一人ひとりの視点や経験から事業が生み出され、みんなで築き上げているからなのだと思います。

個人を尊重し合えるまちづくり協議会は、まさに共同参画の場なのではないでしょうか。

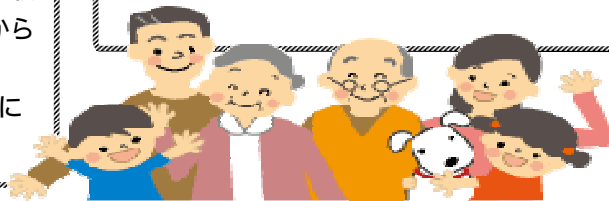
## みんなでまちづくり

### 三本木総合支所

三本木まちづくり協議会は元気な地域住民が大活躍です。

旧町花の植栽活動を行う「すいせん植え隊」や子供達を見守り声がけする大人を増やす「子供見守り声かけ運動」など楽しく住み良い地域になるように、老若男女みんなで、協力し頑張っています。

総合支所は地域の身近な行政として、培ってきた地域の個性や特性の継続発展に向け、地域自治活動の支援及び促進に努めています。



## あとがき

「今年は冷夏になる」とはどなたの予想だったのでしょうか。皆さん、水分補給は怠っていませんか？

さて、国が提唱するワーク・ライフ・バランスに向けた「ノー残業デー」の推進や、男性が子育てに積極的に関わろうとする「イクメン」の増加など、男女共同参画社会の実現に向けて男性の意識も少しずつ変化しているようです。皆さんも、これまでの日常生活を少し見直し、無理せず出来るところから取り組んでいきましょう。